

Google Earth 用ボリューム可視化ソフトウェア VDVGE の天体データへの応用

川原 慎太郎 [1]; 杉山 徹 [1]; 荒木 文明 [1]; 高橋 桂子 [2]
[1] JAMSTEC; [2] JAMSTEC

VDVGE: Volume visualization software for Google Earth - Application to astronomical data -

Shintaro Kawahara[1]; Tooru Sugiyama[1]; Fumiaki Araki[1]; Keiko Takahashi[2]
[1] ESC/JAMSTEC; [2] APL/JAMSTEC

We introduce a volume visualization software for Google Earth called VDVGE (Volume Data Visualizer for Google Earth).

情報発信プロジェクト EXTRAWING において開発した、Google Earth 用ボリューム可視化ソフトウェア VDVGE (Volume Data Visualizer for Google Earth) を紹介する。本ソフトウェアは、地球科学関連のデータ用可視化ソフトウェア GrADS で用いられる形式の三次元スカラー場データを、Google Earth で表示可能なデータ形式で可視化・出力する。ソフトウェアの特徴としては、不透明度を有するカラースライス画像の積層表示により、Google Earth 上でのボリュームレンダリング風表現を実現した点にある。可視化に必要なパラメータについては GUI による簡単な操作で設定することができる。本ソフトウェアは地球関連のデータの表現を目的として開発したものであるが、地球の他 Google Earth 自身の機能で表示可能な月、火星のみでなく、工夫により他の天体に関するデータの表現も可能である。講演では、本ソフトウェアを紹介するとともに、天体関連データへの応用について紹介する。